

作家・佐藤愛子が日々の暮らしと世の中への怒りや戸惑いを独特のユーモアでつづったベストセラーエッセイ集を、草笛光子主演で映画化。

草笛光子 生誕九十年 記念映画

九十歳。何がめでたい。

うしろさ
うしろさ

あなたの悩みも
“一笑両断”

公式LINEは
こちら



草笛光子
唐沢寿明 / 藤間爽子 片岡千之助 中島瑠菜
オダギリジョー 清水ミチコ LiLiCo 宮野真守 石田ひかり 三谷幸喜
木村多江 真矢ミキ

企画・プロデュース：岡田有正 企画：古賀誠一 石塚慶生 プロデューサー：近藤あゆみ 山田大作

原作：佐藤愛子 九十歳、何があっても、九十歳、戦いやす日は暮れず。(小学館刊)

監督：前田哲 脚本：大島里美 音楽：富貴晴美

主題歌：「チーズ」木村カエラ (ELA / Victor Entertainment)

編劇：山本美月 (SSC) 監修：小村実 監修：加藤大和 監修：安藤真人 監修：松田光弘 監修：北村光弘 監修：山本美月 (草笛光子) ヘアメイク：渡内三子代 中田マナ子 (草笛光子)
音楽プロデューサー：渡内大智 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖 音楽：高野聖
製作：2024映画「九十歳、何があっても、九十歳、戦いやす日は暮れず」製作委員会 製作プロダクション：スタジオジブリ 配給：松竹
©2024映画「九十歳、何があっても、九十歳、戦いやす日は暮れず」製作委員会 映画「九十歳、戦いやす日は暮れず」

国民的エッセイ
誕生までの

笑いと共に感の痛快エンターテインメント!

10月25日(土) 穴吹学園ホール (旧高松テルサ) (せとうち観光専門職短期大学内)

上映時間 ①10:30 ②13:30~ (99分) ※30分前開場/全席自由 高松市文化芸術活動助成事業 無料駐車場有

主催：高松シネマクラブ 087-835-2077 共催：穴吹学園ホール(受託事業者穴吹エンタープライズ(株))087-844-3511

後援：高松市・(一社)高松市コミュニティー連合会・高松市老人クラブ連合会・四国新聞社 高松市文化芸術活動助成事業

前売券 一般 1100円(当日 1500円)/(高校生以下 500円当日のみ) プレイガイド：穴吹学園ホール・高松市役所生協

割引券：このチラシご持参の方は、大人一人 1100円で5名様までご利用できます。

寿

シリーズ累計175万部
佐藤愛子の大人気エッセイが映画化!

人生100年時代に贈る、前向きになれる痛快エンターテインメント!

生きづらい世の中を“一笑両断”!

INTRODUCTION

歯に衣着せぬ物言いで人気の直木賞作家・佐藤愛子。昨年100歳を迎えた彼女のベストセラー・エッセイ集『九十歳。何がめでたい』『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』を原作に、90歳を迎えた草笛光子が、エネルギッシュかつチャーミングに等身大の佐藤愛子を熱演し、映画化! 彼女を支える頑固な中年編集者・吉川真也役に唐沢寿明、愛子の娘・響子役に真矢ミキ、さらに豪華キャストとゲストが多数登場! 映画『老後の資金がありません!』で老若男女の共感と呼んだ前田哲監督がメガホンをとり、2024年No.1の笑いと共感の痛快エンターテインメントをお届けします!

STORY

断筆宣言をした90歳の作家・佐藤愛子(草笛光子)は、新聞やテレビをばうっと眺める鬱々とした日々を過ごしていた。同じ家の2階に暮らす娘・響子(真矢ミキ)や孫・桃子(藤間爽子)には、愛子の孤独な気持ちは伝わらない。同じ頃、大手出版社に勤める中年編集者・吉川真也(唐沢寿明)は、昭和気質なコミュニケーションがパワハラ、セクハラだと問題となり、謹慎処分に、妻や娘にも愛想を尽かされ、仕事にプライベートに悶々とする日々。そんなある日、吉川の所属する編集部では愛子の連載エッセイ企画が持ち上がり、吉川が愛子を口説き落として、晴れて担当編集に! このふたりの出会いが、新たな人生を切り開く——?!

全国公開